令和6年度 踊場地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —	
◆ 事業計画	
☐ 地域の現状と今後の方向性	
<p>中田しらゆり地域は、古くから地域活動が活発な地域です。長後街道の沿線は平成11年の市営地下鉄開通と長後街道の拡張工事により都心への通勤圏となり、子育て世代など若い新住民が増加しています。それにあわせて子育て支援の需要が増加し、また新住民が町内会をはじめとした地域組織にいかんスムーズに溶け込むことが出来るかが課題となっています。一方で葛野地区周辺やしらゆり地区など幹線道路から遠い地域は、高齢化が進んでいます。特にしらゆり地域は高齢化が進んでおり、また坂が多く閉じこもりやすい地形ということもあり、介護予防や支援が必要な高齢者の早期発見が課題です。</p> <p>本年度は地域の方が認知症を知る機会となるようなイベントを開催します。また戸塚高校定時制との連携や子ども食堂への支援等若年代を対象とした取り組みを進めます。</p>	
☐ 今年度の重点的な取組	
新規	継続
— 具体的な取組内容 —	
☒	☐
地域の方々認知症について知る機会を増やすためのイベントを開催します。	
☐	☒
ケアプラザ全職員を対象とした研修を年3回実施します。内1回については人権研修を行います。	
☐	☒
引き続き戸塚高校定時制と連携をしながら居場所作りや食支援、社会体験の場としても活用いただきながら、若者支援のノウハウを蓄積し広く受け入れができる環境を整えていきます。	
☒	☐
交通の便の悪いエリア・山坂エリアで社会参加やロコモ予防の必要性を伝える講座を開催します。	
☐	☒
泉サポートプロジェクトに参加している団体の様々なノウハウを活用し、地域のサロンに出張講座という形で連携をし、サロンの活動の幅を広げ活動が継続できるようにアドバイスしていきます。	
◆ 事業報告・事業実績評価	
☐ 振り返り	
<p>9月のアルツハイマー月間にあわせ、踊場だいたい祭を開催しました。ニンテンドー、認知症カフェのプログラムの実演、ふまねっと運動体験にくわえ、協力医のはきいクリニック波木井Drからの講演を行い、認知症の普及啓発に努めています。</p> <p>交通の便の悪いエリア・山坂エリアの白百合地域で暮らし続けるための歩行機能・体力アップの検討を住民とともにを行い、「ゆりアップ講座」を実施しました。</p> <p>昨年に引き続き戸塚高校定時制の生徒への支援を行いました。本年は当所を利用している子ども食堂の方々による食支援や、運営協議会メンバーである歯科医師のご協力のもと、食支援の際に口腔チェックを実施しました。</p> <p>泉サポートプロジェクトに参加している施設とサロンをつなぎ、高齢でも出来る体操を指導していただき、サロンへの支援、サポプロの活発化に努めました。</p>	
☐ 区からのコメント	
<p>・泉サポートプロジェクトに参画している団体のノウハウを活用し、高齢者の健康づくり・高齢者の居場所の充実等泉区アクションプランに基づく各種取組を進めていただきました。次年度も引き続き、アクションプランの推進にむけた各種取組の実施を期待しています。</p> <p>・交通の便の悪いエリア・山坂エリアについては、地区踏査やアセスメントに基づいた介護予防講座や地域ケア会議等を開催し、地域づくりを念頭に置いた事業展開をされています。特に、地域ケア会議については、地域課題を共有し、集約した意見をもとに地域資源の創出に向けた検討を次年度も継続していただき、発展していくことを期待します。</p> <p>・チームオレンジ事業では、9月のアルツハイマー月間にあわせ、踊場だいたい祭を開催し、認知症の知識の普及啓発とあわせ、認知症に関する興味・関心を引くイベントを実施しました。次年度も、認知症の方が住み慣れた地域で生活を続けていけるよう、取組を推進してください。</p> <p>・中田・しらゆり両地区における取組を積極的にサポートするとともに、地域での新たなつながりを構築しながら、地域特性を活かした事業を提案・展開しています。今後も地域の身近な相談窓口として、ケアプラザの強みを活かした取組を推進してください。</p>	